

第10回 国際保険流通会議 in 東京 2021

～10年間で変わったこと、これから変わらなければならないこと～

日時：2021年11月13日（土）

主催：日本青年会議所保険部会

一般財団法人

会場：ベルサール飯田橋駅前

保険代理店サービス品質管理機構

（東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル）

後援：一般社団法人日本損害保険協会

対象：保険流通に関わる方

一般社団法人生命保険協会

定員：会場 40名 Webex 160名

一般社団法人日本損害保険代理業協会

※会場へのご来場は、定員になり次第締め切らせていただきます

一般社団法人日本保険仲立人協会

ベルサール飯田橋駅前会場 + Webexウェビナー

※Webexは金融情報システムセンター（FISC）の安全対策基準に関して適合判断を取得しています。 https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/fisc.html

世界では災害やテロ、感染症など広範囲で甚大な被害をもたらすリスクが多数発生し、被害とその影響は年々大きくなっています。保険業界は消費者とリスクを通じて繋がっており、保険流通に関わる者は消費者に対してリスク対策を呼びかけ、消費者を守る責任があります。本会議は、東日本大震災を機にあらゆるリスクへの対応レベルの向上と保険流通関係者の社会的存在価値の向上を継続的に行っていくことを目的として発足され、今年で10周年を迎えます。今回から一般財団法人保険代理店サービス品質管理機構との共催で、企画・運営されることになりました。保険業界はより一層、世の中の役に立てるように日々考え進化する必要がありますが、あの時から、向かうべき道を歩いているのでしょうか。今回は原点に立ち返り、行政及び業界団体が考える現状と今後の動きを確認し、業界内外から業界がどのような評価をされているのかを知ることで想いを新たに事業の在り方を考え、行動に活かせるように企画・開催いたします。

プログラム

13:15	受付開始	
13:40	主催者挨拶	
13:45 ～14:05	金融庁 リスク性金融商品販売モニタリングチーム長 山本 悦章 氏	演題：「顧客本位の業務運営」の 取組みと課題（仮）
14:05 ～14:25	経済産業省 中小企業庁 事業環境部 経営安定対策室長 下出 政樹 氏	演題：事業継続力強化計画認定制度 と代理店の役割
14:25 ～15:05	有限会社モリ保険事務所 代表取締役 森 雅志 氏 （第1回国際保険流通会議パネルディスカッション登壇代理店）	トークセッション： 災害から学んだ過去から未来へ 繋ぐ保険募集の在り方
	休憩（10分）	
15:15 ～15:30	一般社団法人 日本損害保険協会 業務企画部 啓発・教育グループ 担当部長 新井 吾一 氏	演題：日本損害保険協会の 保険リテラシー向上の取組み
15:30 ～15:45	一般財団法人 保険代理店サービス品質管理機構 理事長 米山 高生 氏	演題：JSA-S1003「保険代理店 サービス品質管理態勢の指針」 と（一財）保険代理店サービス 品質管理機構について
15:45 ～16:45	パネルディスカッション コーディネーター： 日本青年会議所保険部会 第42代部会長 柴田 高 氏 パネリスト： （一社）日本損害保険代理業協会 会長 金子 智明 氏 （一社）日本保険仲立人協会 専務理事 宮武 祥夫 氏 NPO法人 日本リスクマネジャー＆コンサルタント協会 副理事長 松本 一成 氏 明治大学商学部浅井ゼミナール生 川島 睦 氏、小野沢 梨夏 氏、谷島 浩介 氏	テーマ： 東日本大震災から現在までの 保険業界の活動の評価と これからの展望
16:45 ～16:50	閉会挨拶	

第10回 国際保険流通会議 in東京 2021 参加申込書

第10回 国際保険流通会議 in東京 2021に参加をご希望の方は、
下記の必要事項をご記入の上、FAXまたはQRコードからお申込みください。
尚、お申込みの〆切は、2021年11月8日(月)17時までとさせていただきます。



FAX番号：03-6868-3937 (国際保険流通会議事務局 宛)

会社名

住所 都 道
府 県

TEL: FAX: E-mail:

1名あたりの参加費は以下の通りです。該当に○をつけてください。

一般 ¥2,500 ・ 後援協会加盟会社所属 ¥2,000 ・ 保険部会メンバー ¥2,000

参加者氏名 (Webexウェビナーへの参加をご希望の方は数字横の□にチェックをお願いいたします)

1 : <input type="checkbox"/>	6 : <input type="checkbox"/>
2 : <input type="checkbox"/>	7 : <input type="checkbox"/>
3 : <input type="checkbox"/>	8 : <input type="checkbox"/>
4 : <input type="checkbox"/>	9 : <input type="checkbox"/>
5 : <input type="checkbox"/>	10 : <input type="checkbox"/>

新型コロナウイルスに関する感染予防対策について

(1) ご利用者向け対策

- 入場の列は間隔を空けるとともに行列の整理や立ち位置の表示を行い、混雑を回避
- 当日の受付の他、事前受付により入場時の混雑を極力回避
- 余裕を持った入退場及び休憩時間の設定
- 近距離において人と人とが対面する受付には飛沫防止フィルターを設置
- 座席の最前列席からステージ前までの十分な距離の確保、前後左右を空けた席配置
- 会場に手指消毒を設置
- 非接触型機器などで入場者を検温し、発熱者は入場を制限
- 資料は手渡しではなく据え置き方式で配布
- WEBでの来場事前登録システムを活用し予定来場者数を事前把握

(2) 施設環境配備

- 最小外気取入れ量制御システムによる外気導入での換気の徹底
- 3密空間防止のため喫煙所を閉鎖
- トイレ等、不特定多数の者が触れると考えられる場所についてはこまめな消毒を実施

(3) 講師・会議関係者の感染予防策の徹底

- 従業員の検温の徹底(37度以上や平熱から1.5度高い場合、または倦怠感がある従業員には自宅療養、必要な検査の受診を要求)
- 咳エチケット、マスク着用、手洗い、定期的な備品の消毒の徹底
- 登壇者が登壇中も身体的距離を確保できるよう、立ち位置や座席の位置を工夫
- スタッフを兼任とする等の工夫やワークフローの最適化により会議関係者の人数を最小限に限定
- 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し不特定者の共有を制限
- マイクは登壇者ごとに用意し、使いまわしはしないよう徹底
- 身体的距離を確保するよう努めることを徹底

(4) 感染者発生時に向けた対応

- 感染の疑いがある症状が発生した方にはマスク着用のもと速やかにご帰宅いただきます
- 濃厚接触者や来場者等に、後日連絡や情報提供ができるよう参加者把握シート等を活用し、参加者の氏名、住所及び連絡先(電話番号)を把握し、名簿を作成します ※名簿は当面の間、1か月以上保管させていただきます
- 入手した個人情報は目的外では使用いたしません

※ご来場者様へのお願い

- ご自宅での検温の実施をお願いいたします。会場での検温の結果37.5度以上の場合には、セミナーへの参加をご遠慮いただきます。
- 咳エチケット、マスク着用、手指消毒の徹底をお願いいたします。また各自ハンドタオル等をご持参ください。
- 対面での会話や大声での会話は控えていただきますようお願いいたします。
- 接触機会を回避するため参加料は事前決済でのご対応をお願いいたします。
- 発熱・咳・下痢等の症状がある方、同居家族や身近な知人の感染が疑われる方、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域等の在住者との濃厚接触がある方は、ご来場を控えていただきますようお願いいたします。